

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立健康危機管理研究機構（旧国立国際医療センター）では、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われる場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名] HRD 共同調査

[研究対象者]

2022年3月31日までの間に、国立健康危機管理研究機構（旧国立国際医療センター）で以下①の治療を受けられた方で、2022年4月1日以降に以下②の治療を受けていない方

①ゲンボイヤ、デシコビLT/HT、オデフシィ、ビクタルビ、シムツーザ、ピフェルトロ、ドウベイト

②ボカブリア、リカムビス、シュンレンカ

[利用する診療情報等の項目と取得方法]

診療情報等：性別、人種、妊娠の有無、生年月、身長、感染経路、原疾患、感染時期、入院日、既往歴、合併症、抗 HIV 薬の投与状況、抗 HIV 薬以外の併用薬、有害事象、HIV-RNA 量、CD4 リンパ球数、体重等カルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

調査依頼者による医学会での発表や、論文として医学雑誌に掲載することを目的としています。

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2033年7月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本機構倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立健康危機管理研究機構 理事長 國土 典宏

研究責任者：国立健康危機管理研究機構 エイズ治療・研究開発センター ACC センター長 瀧永 博之

研究内容の問合せ担当者：国立健康危機管理研究機構 エイズ治療・研究開発センター 瀧永 博之

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9 時～16 時）

作成日：2025年9月22日

第 2.0 版